

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
10	市有建築物保全事業(営繕事務事業(保安全管理課))	新規	拡大 (継続)
会計区分	款	項	目
一般会計	8	1	1
所管			
建設局 建築部 保安全管理課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	6101	事業名 市有建築物保全事業
根拠法令等	建築物の耐震改修の促進に関する法律、官公庁施設の建設等に関する法律		
予算要求事業の概要			
内容	市有建築物の計画的な保全を行うため、施設の仕様、設備機器、劣化度等の調査を行い、さいたま市保全情報システムへ入力し、そのデータに基づき改修等の時期について、所管課に助言を行います。		
目的・目標	<p><目的> 市有建築物の施設情報をシステムに入力して一元化管理し、計画的な保全を行うことにより、市民が安全に安心して利用できる施設を提供することを目的としています。</p> <p><目標(平成29年度末)> 1 市有建築物の調査・入力 100%</p>		
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 市有建築物の調査・入力 約17%</p> <p><課題> 1 市有建築物の調査に、時間と経費がかかること 2 施設毎に状況に相異があり、改修時期の統一が難しいこと</p>		
今後のスケジュール	・施設情報に基づき改修等の時期を所管課に助言し、施設の保全に努めていきます。		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	74,292	<積算内訳> 1 市有建築物保全事業に伴う経費 74,292 [主な内容] (1)市有建築物保全事業に伴う調査・入力業務 (2)さいたま市保全情報システムの維持管理業務
	財源内訳 一般財源	74,292	
平成22年度	当初予算要求	73,992	<積算内訳> 1 市有建築物保全事業に伴う経費 73,992 [主な内容] (1)市有建築物保全事業に伴う調査・入力業務 (2)さいたま市保全情報システムの維持管理業務
	財源内訳 一般財源	73,992	<要求理由> 施設情報の調査・入力を継続して行うため、必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	70,292	<査定内容> 1 市有建築物保全事業に伴う経費 70,292 [主な内容] (1)市有建築物保全事業に伴う調査・入力業務 (2)さいたま市保全情報システムの維持管理業務
	財源内訳 一般財源	70,292	<査定理由> 前年度の実績を参考にして精査しました。
	市長査定	70,292	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	70,292	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。